

▼リンパック透析剤 TA3 [注]

【重要度】 lym-pack-3 【分類】人工腎臓用透析液

【単位】▼組

【用法・用量】通常、A-1剤とA-2剤を水に溶かし、9Lとする（A液）。別にB液を水に溶かし、11.34Lとする（B液）。このA液およびB液を、A液：B液：水=1：1.26：32.74の比率で希釈・調製する重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う灌流液とする。用量は透析時間により異なるが、通常、灌流液として150～300Lを用いる。(1)

【特徴】粉末型透析用剤。Ca²⁺ 2.5mEq/Lと低く、活性型ビタミンD剤等の薬剤使用中で、高Ca血症をきたす例や、Ca補給が不要な例に適用。

【副作用】循環血流量の急激な減少による低血圧・ショック、血圧上昇、骨合併症（骨粗鬆症・骨軟化症・線維性骨炎など）、異所性石灰沈着症、低血糖、高血糖、体重増加、血圧上昇傾向（口渇感増強等による水分摂取増加）、頭痛、悪心、嘔吐、痙攣、意識混濁、倦怠感など（1）

【モニターすべき項目】電解質、酸・塩基平衡、BUN、クレアチニン、尿酸、血糖値など

【備考】Na⁺：138mEq/L、K⁺：2.0mEq/L、Ca²⁺：2.5mEq/L、Mg²⁺：1.0mEq/L、CL⁻：110mEq/L、酢酸イオン⁻：8mEq/L、HCO₃⁻：28mEq/L、ブドウ糖：100mg/dL

【更新日】20180403

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。